

(別添 1)

【うるま市】
端末整備・更新計画

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
① 児童生徒数	12,813 名	13,249 名	12,631 名	12,767 名	12,760 名
② 予備機を含む 整備上限台数	0 台	0 台	14,525 台	0 台	0 台
③ 整備台数 (予備機除く)	0 台	0 台	12,631 台	0 台	0 台
④ ③のうち 基金事業によるもの	0 台	0 台	12,631 台	0 台	0 台
⑤ 累積更新率	0%	0%	100%	100%	100%
⑥ 予備機整備台数	0 台	0 台	1,819 台	0 台	0 台
⑦ ⑥のうち 基金事業によるもの	0 台	0 台	1,819 台	0 台	0 台
⑧ 予備機整備率	0%	0%	14.4%	0%	0%

(確認事項)

- ・児童生徒数は、うるま市立小学校 18 校及び中学校 10 校の合計とする。
- ・未到達年度の人数は、令和 5 年 5 月 1 日の学校基本調査の児童生徒数を基に推移予測した。
- ・予備機については、国の補助金上限の 15%の範囲内で活用する。

(端末の整備・更新計画の考え方)

- ・令和 2 年度にうるま市立小中学校 28 校に対して 12,567 台の端末整備を行ったが、その後児童生徒数の増加や予備機、修繕不可端末対応等のため、令和 3 年度以降 1,243 台の追加整備を行い、合計 13,810 台の端末整備を行っている。なお、使用期間が 5 年間に満たない令和 3 年度以降に追加整備した端末については、指導者用端末として利用を予定している。
- ・今回の GIGA スクール構想第 2 期における端末整備・更新では、令和 8 年度の児童生徒数に予備機約 15%を加えた 14,450 台の整備・更新を予定している。
- ・児童生徒数は現時点の予測であることから、今後の増減にあわせて整備・更新台数を調整する。

(更新対象端末のリユース、リサイクル、処分について)

○対象台数：13,810 台

○処分方法

- ・小型家電リサイクル法の認定事業者へ再使用・再資源化を委託：11,810 台
- ・その他（指導者や各種支援員等の業務端末として利用する）：2,000 台

○端末のデータの消去方法 ※いずれかに○を付ける

・自治体の職員が行う

・処分事業者へ委託する

○スケジュール（予定）

令和 8 年 6 月 処分事業者選定

令和 8 年 9 月 新規購入端末の使用開始

令和 8 年 9 月～令和 9 年 3 月 使用済み端末の事業者への引き渡し